



留学生とぶどう狩り楽しむ

中国、韓国、台湾、ドイツ、ラオス、ベトナムからの留学生18人と、日本人学生22人が参加した。留学生たちは、みずみずしいぶどうに舌鼓を打ち、見事に色付いた紅葉に感動しきりだった。車内ではビンゴ大会が行われ、大いに盛り上がった。

専修大学と地方創生に関する連携協定を結んでいる茨城県行方市が鳳祭「なめがたテレビ」(なめテレ)の番組づくりを協力を。地域の児童生徒に映像制作の指導も行った。同市は関東で初めて、

ネット情報が協力 「なめがたテレビ」 茨城県行方市 鳳祭で紹介



カメラの前で声をそろえ「なめテレ！」

地デジの空きチャンネルを利用して地上一般放送に着手。本学と同市は今年4月に協定を締結し、ネットワーク情報学部福富・佐竹プロジェクト「かわさきワンセグ」が中心になって、同市の防災対応型エリア放送「なめがたエリアテレビ」(なめテレ)の番組づくりを協力を。地域の児童生徒に映像制作の指導も行った。同市は関東で初めて、

なめテレは10月29日に本格放送を開始。かわさきワンセグの3年次生15人はテスト放送段階から毎月1回、30分の生放送番組を担当しており、鳳祭会場ではこれまでに放映された番組を上映。

「なめテレ」と一言ずつ言う様子を市職員が撮影。担当者は「専大の学生の協力で、なめテレを盛り上げ、行方市の良さを発信していきたい」と話す。かわさきワンセグのリーダー、増井貴貴さん(3

年次は専大生向けのかわさきワンセグと違い、なめテレは一般の方々が視聴するので緊張感を持って取り組んでいる。今後の放送でもいろいろな企画にチャレンジしたい」と意欲をみせた。

留学生と日本人学生の親睦を深める交流バスハイイクが10月23日に行われた。山梨県を訪れ、富士山五合目散策やぶどう狩りなどを楽しんだ。写真

ファイールドワークをもとに地域の課題に取り組むネットワーク情報学部の2年次生が10月10日、川崎市中原区で開かれた「認知症カフェ」に参加、認知症の人を含むお年寄りや介護経験者など約30人と交流を深めた。

学生は佐藤慶一准教授、望月俊男准教授、安斎勇樹非常勤講師の授業「応用演習(社会情報)」を履修する32人。

「この辺は全部工場だったんだ」「タワーマンションが建ったのはここ10年の間」。武蔵小杉駅

認知症カフェで お年寄りとの交流

ネットワーク情報学部の2年次生が10月10日、川崎市中原区で開かれた「認知症カフェ」に参加、

鳳書作展 力作並ぶ
書道研究会(梶川諒太代表)の作品を展示する鳳書作展が鳳祭期間中(11月4〜6日)生田キャンパスで行われ、



左から松尾准教授、猪狩さん、仲田さん、得能さん、今井代表

49経営)の会員合わせて70人が集まり、懇親会が開かれ、鳳書作展優秀作の表彰が行われた。

懇親会では書道研究会顧問の松尾治文学部准教授、福島輝子文学部非常勤講師、前顧問の仲川恭司名誉教授を囲み、和やかに懇談した。

公開模擬裁判
法学部広報委員会が主催する公開模擬裁判「あなたも裁判官になってみよう」が10月8日、神田キャンパスの法廷教室で開催された。

真から話題が広がり、地元で伝わる昔話を聞かせたお年寄りもいて、和やかにやり取りが続いた。認知症に関するさまざまな人の話を傾けた学生は「何歳ですか」と聞く「何年生まれですか」と聞いてあげると認

高杉晋作、小村寿太郎、樋口一葉、正岡子規。この人たちは幕末から明治にかけて活躍した人たちですが、ある共通点があります。これに新撰組の沖田総司を加えることが、ここに挙げた全員が結核で亡くなってしま

結核は結核菌という細菌が体の中に入り、増殖することによって起こる病気です。かつての日本ではかなり流行しており、しかも適切な治療法がなかったことから不治の病とされ、国を滅ぼす病気に呼ばれる「亡国病」とも呼ばれて

三井住友銀行 LEAD THE VALUE 三井住友ファイナンシャルグループ SMFG

MIZUHO みずほ銀行 One MIZUHO あなただけの資産運用を〈みずほ〉がバックアップ。豊富なラインアップで、お客さまの資産運用ニーズに、〈みずほ〉はおこたえます。